

# 滋賀 近江八幡 水都八都

おうみはちまん すいーと はーと

近江八幡観光物産協会  
OMIHACHIMAN TOURISM ASSOCIATION

「水都」は水郷のまち、「八都」は近江八幡を指しており、これをスイートハート(恋人)とかけて「近江八幡は郷土の人にとっても観光客にとっても「恋人」のような素晴らしい街である」ということを表したものです

発行責任者:近江八幡観光物産協会 滋賀県近江八幡市為心町元9番地1  
\*当冊子は、びわこビジネスビューロー「観光まちづくり」事業の補助を受けて制作されました



## 1 近江八幡和船観光協同組合

（乗車時間 約9分 豊年橋下車）  
近江八幡市北之庄町880 ☎0748-3212564  
●定期便出発時刻(定期船運航時間)10:00 15:00  
●料金 大人 2,000円(税別) ●4月1日~11月末日

## 2 水郷のさとまるやま

（乗車時間 約11分 円山下車）  
近江八幡市円山町1467-3 ☎0748-3272333  
●定期便出発時刻(定期船運航時間)10:00 13:00 15:00  
●料金 大人 2,000円(税別) ●4月1日~11月末日

## 3 島真珠水郷観光船部

（乗車時間 約12分 白王口下車）  
近江八幡市円山町224 ☎0748-3213527  
●定期便出発時刻(定期船運航時間)10:30 14:30  
●料金 大人 2,000円(税別) ●3月初旬~11月末日

## 4 びわ湖観光株式会社

（乗車時間 約17分 陶芸の里下車）  
近江八幡市中之庄町639-1 ☎0748-3212131  
●定期便出発時刻(定期船運航時間)10:30 13:30 15:30(冬期欠航)  
●料金 大人 2,000円(税別)

## 5 八幡堀めぐり

（乗車時間 約6分 新町下車）  
八幡堀(新町浜) ☎0748-365115  
●料金 大人 1,000円(税別) ●水曜定休(1月月は完全予約制)

## 6 八幡堀めぐり

（乗車時間 約7分 大杉町下車）  
八幡堀(かわらミュージアム下) ☎0748-3315020  
●料金 大人 1,000円(税込) ●不定休のため要問合せ

(一)内は近江八幡駅北口からバスでの所要時間、及びバス停名です。  
※定期船であっても天候によって運休する場合がありますので、念のために事前に各業者にて運行状況をご確認頂くことをお勧めします。

## 重要文化的景観とは

2005年4月の文化財保護法の改正により新しく生まれたもので、文化的景観を「地域における人々の生活又は生業及び当該地域の風土により形成された景観地で我が国民の生活又は生業の理解のため欠くことのできないもの」としています。又、文化的景観のうち、特に重要なものを都道府県又は市町村の申し出に基づき、「重要文化的景観」として文部科学大臣が選定することとなります。

この重要文化的景観の第1号として選定されたのが「近江八幡の水郷」です。

### 近江八幡の水郷の選定理由

- ①内湖とヨシ原などの自然環境が、ヨシ産業などの生業や内湖と共生する地域住民の生活と結びつき、価値の高い文化的景観を形成している。
- ②干拓や圃場整備によって内湖の多くが農地化され、湿地生態系の衰退やヨシ葎屋根等の減少に伴う景観の改変が著しく、文化的景観の変容が危惧されていることから、早急な保護が必要であること。
- ③文化的景観を未来に引き継ぐため、「近江八幡市風景づくり条例」を制定し、これに基づく「風景づくり協定」や「風景づくり委員会」等への地域住民の参加・参画を通じて、文化的景観の保護に向けた積極的な取り組みを図っていること。
- ④重要な文化的景観になるため、近江八幡市は景観行政団体となり、景観計画を策定するなど、必要な条件が整ったこと。

# 近江八幡の水郷ヨシ原

## ヨシの経緯と現状

ヨシの群生地は水鳥や魚達の生息場や繁殖場として重要な役割を果たすだけでなく、琵琶湖の水の浄化にも大いに貢献しています。古事記や日本書紀では日本のことは「葦原瑞穂の国」と記されており、水郷地帯や西の湖周辺の風景はまさに我が国の原風景とも言えます。

ヨシと人間は古くから関わってきました。高度経済成長やリゾート開発の流れの中で、全国的にその姿は見られなくなってきました。

1953年の調査では滋賀県内にあったヨシ帯は260haありましたが、1993年には約130haと半減してしまいました。このような現状を踏まえて、滋賀県は「美しい琵琶湖を次代へ引き継ぐ」を合い言葉に平成4

## ヨシ原

ヨシは植物学的にはイネ科ヨシ属の多年生草本です。世界中の亜寒帯から暖帯にかけての水辺に生え、湖、河川、汽水域(淡水と海水が混在する場所)にも生息しています。ほかの植物と同様に秋には穂をつけ小さな種を作ります。

ヨシは群落で生息することによって、水中の窒素やリンなどの養分を吸い取る、水鳥や魚の生息地となる、湖岸の侵食から守るなど様々な役割を果たしています。

## ヨシの言葉

「ヨシ」という言葉は万葉集や日本書紀等では使われておらず、「アシ」が使われています。平安末期ごろ、「アシ」は「悪し」につながるため、「ヨシ」に変化したといわれます。

アシとヨシは植物学的には同一ですが、地元業者では、中が詰まっている物を「アシ」、空洞な物を「ヨシ」と使い分け、アシは質的にも量的にも利用価値は高いといわれています。

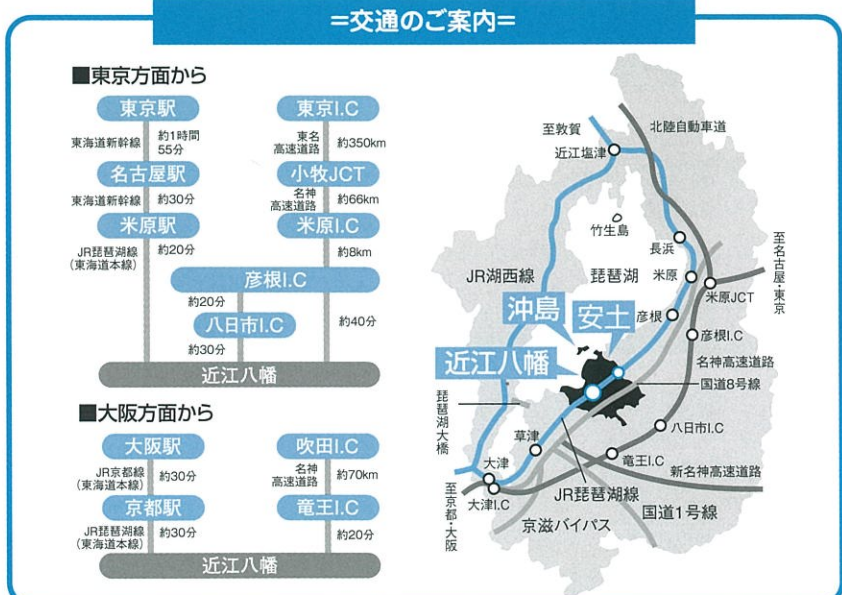
## 編集後記

私共の観光案内所には、観光客や旅行会社の方々から「水郷めぐりの見どころは何ですか」「水郷には何がありますか」と聞かれることがあります。水郷めぐりは琵琶湖めぐりでもなく、急流下りのようなスリルもありません。水郷には空とヨシと水鳥など自然の風景がそのままあるだけで、何か名所や見どころがありません。

水郷は飾り物として存在しているのではなく、そこは人間を含む動植物の生活が営まれ、そして生き続けている場所です。水郷では、何か与えられるのではなく、のんびりとした環境と穏やかな時間の中で、五感や心の中で感じるそのものが魅力であり財産だと思っています。

一言では言えないこの素晴らしい世界。まだ、乗船されたことのない方には是非、水郷の素晴らしさを感じて頂きたいです。

(田中)





# 葎、蘆(あ)、葦の産地は？

江戸時代の書物「本草綱目啓蒙」によれば、「葎は初生ナリ、蘆八長ナリ、葦八已成ナリ、而シテ蘆八其総名ナリ」と区別しています。しかし実際には、正しく使用されていないことが多いのです。

# ヨシの歴史と産業

近江八幡のヨシ産業は古く、織田信長の時代にはヨシが年貢として納められていたと記されています。当市の円山町周辺には現在約50ヘクタールに及ぶ群生地があり、この地方のヨシは江州ヨシと呼ばれその品質の良さは全国的に有名です。一般的な用途としては、すだれ・衝立・屋根や天井等の建材、茶畑の覆い、等に使用されています。変わったところでは、ヨシの根は漢方薬として、熱を冷まし吐き気を沈める効果やぶくの解毒救急にも適していると考えられています。

近年は、ヨシを原料にして名刺や便箋、うどんやアイスクリーム等の商品開発が行われ身近な商品として世の中に出ています。また、ヨシで作られた楽器(ヨシ笛)も誕生しヨシ笛コンサートが開催されるなど、ヨシの果たす役割や魅力を訴える活動が様々な形でなされています。



八幡まつりのヨシ松明



ヨシの紙製品

# 近江八幡の水郷(水郷めぐり)のしくみ

「近江八幡の水郷」は、かねてより琵琶湖八景「安土八幡の水郷」の一つに数えられるなど、風光明媚な場所として観光地としても市民の心のよりどころとして存在してきました。四季折々にも見せるその美しさを求めて、県内外から写真や絵画の愛好家も多く訪ねてくる場所でもあります。

水郷の四季はそれぞれに趣があり、水鳥たちも多くが集うなど、自然の営みや恵みを感じるこの出来る場所です。春は芽吹きはじめ、夏は青々と4mから5m近く成長し、秋は葉を落とし黄金色に変化し、冬は各地でヨシ刈り風景が見られます。また芽吹きを良くするため、2月から3月上旬に行われる「ヨシ焼き」は水郷の早春の風物詩となっています。



ヨシ焼き風景



ヨシ刈り風景



このような情緒を直に感じる事が出来るのが「水郷めぐり」です。この始まりは、織田信長や豊田秀次が戦国の世の疲れを癒すため宮中の雅やかな遊びを真似て始めたと言われています。



重要文化的景観  
近江八幡の水郷  
(水郷めぐり航路図)

西の湖  
ラムサール湿地集約登録  
(2008年12月30日)



4月上旬の風景

曳山とイ草の館  
浅小井町2486  
☎ 0748-33-0559

# 水郷めぐり

- 近江八幡市内では現在4社が「水郷めぐり」、2社が「八幡めぐり」を行っています。
- 乗船するには定期便が貸切り(要予約)のどちらかになります。グループでお越しのお客様には貸切り船の方がお得になります。貸切船は通年運航しています。
- 定期船は一人でも乗船出来ます。(乗車時間は60分〜80分)(八幡めぐりは35分)
- 各社の水郷めぐり船発着場は右記の通りですが、それぞれバス停が異なりますのでご注意ください。(すべての船は乗船したヨシを戻してきます)。
- いずれの乗り場へも近江鉄道バスで行くことができます。JR近江八幡駅北口(6番乗り場)から長命寺行きもしくは休暇村近江八幡行きのバスにご乗車ください(バスは1時間に3本程度運行しています)。

